

こくめい こ 克明の子

克明小学校では、生活科・総合学習を「かがやき学習」とよんでいます。6年間を通じて、自分の周りの学校や家庭などの小さな社会から、校区の地域、日本社会・世界へと学年に応じて視野を広げながら、学びを積み上げています。公開授業研究会で見させていただくことはできませんでしたが、各学年の取り組みをご紹介します。



学校通信
令和4年(2022年)3月4日
発行) 校長 江尻 暁子

1年	やろう！ ふっかつ！ こくめい ふゆまつり☆
	入学してからいろいろなことができるようになった1年生。でも、2年生や6年生、おうちの人には、いろいろと教えてもらったり助けてもらったりすることも多くありました。そこで、今回は昔行われていた「克明冬まつり」を復活させて、1年生が周りの人々を喜ばせることを目標に取り組みできました。しかし、2年生や6年生、おうちの人に参加してもらうことができなくなったので、1年生どうして行いました。お客さんを楽しませるためにみんなで頑張りました。
2年	ぼかぼかハーモニーでつながろう ～友だち 学校 まちの人～
	かがやき学習では、1年生とつながったり、町で人と人とのつながりを大切にしている方と出会ったりしてきました。また、いろいろな国の文化にふれることが、人と人をつないでいくということを学んできました。学習発表会では、かがやき学習で学んできたことを、音楽とともに発信することができました。3学期は、これまで出会った人や聞き取ったことなどを「ぼかぼかハーモニーマップ」にまとめ、「感じてつながる」を目標に「ぼかぼかハーモニーランド」を開いて1年生を招待します。
3年	克明ホームタウン ～知って、つながり、すきになる～
	1学期、自分の「お気に入りスポット」を紹介しあい、校区探検に出かけました。2学期は自分がさらに調べたい場所や施設を含めた18か所にインタビューに行きました。地域の歴史やそこで働く人・住んでいる人の思いに触れることができました。豊中市内の小学校との交流を目標に、工夫してまとめた克明校区の魅力を発表していきます。
4年	ONE ～ぼかぼかな まちづくり～ 一人ひとりが考えて、一人も残さないで、一つにつながる
	これまで過ごしてきた克明小学校校区を、「ぼかぼかなところ」や「これからまだまだぼかぼかにできるところ」という視点から見つめなおしてきました。「ぼかぼかなまち」にするために、地域にいる「ぼかぼかの達人」にインタビューに行き、もらったアドバイスを活かして「ぼかぼかなまちづくり」の活動に取り組んでいます。まちをよりよくするために、アイデアを出し合いながら自分たちにできることを考えています。
5年	語ろう わたしたちの思い 響かせよう 太鼓の音色
	5年生は社会科の学習「食糧生産」からいのちを支える産業から、かがやき学習を始めました。2学期には「と場で働いていた人や絵本作家の人たちから話を聞きました。そしてその人たちの「思い」や「生き方」を通して、「命のつながり」や「仕事への誇り」「差別の存在」などについて学びを深めました。今日はこれまでの学習のまとめとして、牛の命をいただいて作ったマイ太鼓で演奏をします。またかがやき学習で考えたことを一人ひとりが漢字一文字に表し、思いを発表します。
6年	響かせよう！ 克明 Ensemble ～仲間を知る 自分を見つめる 進んで動く～
	1学期は、「仲間を知ろう、自分を見つめよう」をテーマに、自分や友だちについて分析したことを伝えあったりしてきました。2学期は、平和学習に取り組み、差別とたたかってきた人たちのことを知ったり、戦争について調べたりして、平和な世の中にするために、考え合いました。今回は、「未来の自分を想像しよう」をテーマに、仲間からもらった自分の「きらいポイント」や、「自分の好き」から考えを広げました。そして、なりたい自分について考えたことを交流しあいました。卒業式の決意のことばで、これからの未来に向けて、お互いの思いを伝えあいます。